

令和六年二月十五日 信者心の道勉強会

神 示

人間は 何を頼って生きれば 悔いなき人生を歩み抜けるのか
運うんぶてんぶ否ふ天賦てんぶに生きてても 人生は完成しない

信者に申す

「人生の真理」を知って 「教え」を人生の支えに生きれば
人間は皆 「開運」かなえて 「人生」を閉じて行ける

現実 は 知識 情報を絶大と頼り

「真理」を欠いて生きる人間が多い

実らぬ姿を 願い求めて 努力する

成果を出せずに 悩み 苦しむ

人生に「夢」が持てずに

自ら「道」欠き 外す姿が ここにある

人間は 運命・実体に導かれて 人生を歩み抜く

運命は 万人・万物の寿命を果たす力を生み

実体は 運命に関わる姿を示す

実体を修正するほど 運命の力が引き出され

人生は高められてゆく

人間は 「教え」に気付きを得て 「実体」を高めることで

「夢」かなう人生を手にできる